



東京赤坂ロータリークラブ週報
Weekly Report

2014~2015年度クラブテーマ
会長 石井 謙次

●本日の例会 / 2014年11月21日(金) 第1327回

卓話：「ロータリー財団について」
RI2750地区ロータリー財団
委員長 鈴木 義明 氏

●前回報告 / 2014年11月14日 第1326回例会

卓話：イニシエーションスピーチ
当クラブ会員 秦 一成 氏



紹介者：西澤会員

会長特別報告：

◎ロータリー財団より認証状の授与
①ベネファクター 岩上義明会員
②ポールハリスフェロープラス（2回目）
土屋東一会員

◎米山記念奨学会より米山功労者証の授与
河邊幸夫会員



出席報告：会員41名／出席27名 欠席14名
ゲスト：川島国、永森茂、木下由美
ビジター：北村光司（大阪大手前RC）、須田英樹（新井RC）、鈴木明彦（東京世田谷南RC）、清水勝彦（東京世田谷南RC）
合計7名（順不同・敬称略）

東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1298 / 2014.11.21

例会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

<http://www.akasakarotary.com/>

「ロータリーライフは例会から」
Rotary Begins from the weekly meeting

会長報告：

①11/11に千代田グループの会長幹事会がございました。その時に、次年度当クラブはR財団の留学生受入の担当とのことでした。順番で回ってくるのですが、次年度の橋本会長と相談していきたいと思います。

②来年4/26に東京レインボーRCがマラソン大会を開催いたします。受付にチラシがございますので、ご興味のある方はお持ち帰りください。

③12/20(土)14:00～16:30は港区10校の中学校校長先生をはじめとした幹部先生方との交流会です。今年の春から計画しており、吉田委員長、橋本副委員長、私とで詰めできました。クラブの行事であり、基本的には全員参加です。国際文化会館で開催いたします。是非手帳にご予定を入れていただきますようお願い申し上げます。

④本日のゲスト川島国様、永森茂様からご挨拶です。

「伝統ある赤坂RCさんへ参加させていただき、貴重なお時間をいただきありがとうございます。北陸富山県高岡市から参りました高岡市議員の川島と申します。テーブルに高岡市のパンフレットを置かせていただきました。



来年3月には北陸新幹線が開通し東京から2時間30分程度で行けるようになります。赤坂RCさんも親睦旅行などでは是非お越しくださればと思います。もう1つ冊子を置かせていただきました。同僚の永森氏のお話も聞いていただけますでしょうか。私はプロ野球球団富山サンダーバーズの社長をしておりまして、その話も聞いていただければと思います。よろしくお願ひ申し上げます。」

「今ご紹介にありました永森でございます。貴重なお時間をいただきましてありがとうございます。富山サンダーバーズはBCL独立リーグに所属しております。コーチの吉岡雄二は帝京高校出身でエース4番、夏の高校野球で



優勝しています。卒業後はジャイアンツに入りました。先日はジャイアンツとも練習試合をし、独立リーグも日の目のあたるところに出てきました。お越しのさいは富山サンダーバーズもよろしくお願ひ申し上げます。」

親睦活動委員会：(河邊委員長)

忘年家族会が近づいてきました。皆様のご参加お願いいたします。ビンゴの景品の御協力(5,000円位)をお願いいたします。12/5までに例会場または事務局までお願いいたします。

地区奉仕プログラム：(大日方委員長)

11月10日東京あけぼのRCの創立総会へ行ってまいりました。東京築地RCが親クラブです。例会場は、虎ノ門の霞が関ビルの35F 東海クラブです。大変フレッシュなクラブです。会員数は22名で男性が8名、女性が14名と女性が多く、会長は30歳と若い会長です。会長は、国際的に活躍している方で、当日出席できずビデオでの挨拶でした。メンバーは、青少年交換の方々が中心となっています。ローテックスの方が3分の2、その他はインタークト、RYLAの方等で構成しているクラブです。メンバー全員が奉仕活動をするために集まっているクラブで、奉仕のテーマが「子供とグローバル」とのことです。例会は、毎週月曜日の夜7時30分から1時間の例会で、食事はありません。入会金1万円、年会費12万円と安く若者向けですが、非常に新鮮な感じがしました。メークアップも1500円程度です。是非、メークアップをお勧めいたします。

皆様こんにちは。私は、本年2月に西澤様の御紹介により入会させて頂きました秦 一成と申します。

この場に立つのは前々回が囲碁界の天才、前回が著名劇団の社長と続き、本日は私ということで・・・穴があいたら入りたい心境ですが、覚悟を決めてイニシエーションスピーチを始めさせて頂きます。

テーマは「人生は波乱万丈、行き当たりバッタリでも何とかなる。」です。宜しくお願ひ致します。

私は、1966年生まれで干支は丙午です。河邊さん、島本さん、齋藤さん、野田さんと同期です。実は、転勤族で高校を卒業するまでに6回引っ越しを経験しています。長野県飯田市で生まれた後、名古屋、山口、広島、岡山で2回、そして新潟です。よって幼馴染がない残念な現実があります。

さて、皆様の中には私のことを“クール”、あるいは“さわやか”といった御印象をお持ちの方もいらっしゃる様ですが、実態は先の見えない暗闇の中をジェットコースターに乗って突き進む様な人生を送って参りました。

人の生き方として、人生の目標を明確に設定しそれに基づく人生設計をして、最短距離を行くスマートな方法と、とにかく目の前に全精力を投入して道を切り拓いて行く乱暴な方法があろうかと存じます。私は明らかに後者です。

まず小学生時代から問題児でした。毎年異なる女性が担任だったのですが何度も顔面を引っ叩かれました。そして授業中にも関わらず、一人で校庭を何周も走らされたり、黒板の下に正座させられたりと世の中のルールを体で教えて頂きました。両親はそのような私の将来を心配し、何とか矯正しようと5年生以降エレクトーンや習字を習わせ、又学習塾にも通わせる等、懸命に努力してくれました。

その甲斐あって、地元の進学校の岡山大学付属中学に入学できました。ただマトモな時代はそう続かず、中学2年時に新潟の公立中学に転校した時から早速、雲行きが怪しくなりました。何とかそれまでの蓄積があったので、高校は地元の進学校である新潟高校に入学しましたが、最大の転機が高校2年時に水泳部のキャプテンに選ばれたときに訪れました。

水泳部は進学校にあってブラックホール的存在で、気合の塊の様な先輩たちがひしめく特殊な場でした。キャプテン就任時に「秦、お前も気合を入れろ」と半ば強制的に一厘刈り、眉毛なし状態になりました。髪も眉毛もなくなり、つれてテストの点数もなくなってしまった。卒業時には下から数番目というポジションに陥りました。ただ「喫煙、いじめは一切やらない、やらせない。」をポリシーしていました。

進路指導時には、担任の教師から「お前、これからどうするんだ。」と聞かれた際に、純粋に宇宙戦艦ヤマトが好きで宇宙に行きたいという想いから「宇宙の勉強をするので東大を狙う。」と答えました。そんな突拍子もない返事に対し、一切バカにせず「やってみろ。ただ、3年間は頑張らんとなあ」と言って応援してくれました。

11月 14日(金) / 18件 36,000円

累計 582,000円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

石井謙次/秦さんイニシエーション楽しみにしています。岩上さん先日の歌舞伎観劇会お世話になりました。岩上義明/秦さんイニシエーションスピーチ、ガンバッテ下さい!! 小林博茂/忘年会まで1ヶ月を切りました。親睦委員会の皆様よろしくお願ひします。尾関武男・高須康有/秦さんイニシエーションスピーチ頑張ってください。入沢頼二・小原健・西澤民夫・穂苅裕久・藤井万博・金山驍/秦さんイニシエーションスピーチ楽しみにしております。土屋東一/秦さんイニシエーションスピーチ大変期待しております。藤井さんニコニコご苦労様です。田村昭二/さわやかな秦さんのイニシエーションスピーチのピッタリの完璧な青空です。石井達/藤井宏章さん初ニコニコお疲れさまです。関陽一/藤井さん御苦労様です。秦さん今日は大変楽しみしております。河邊幸夫/川島さん、永森さん、木下さん、ようこそ、赤坂RCにいらしてくださいました。秦さんイニシエーションスピーチ楽しみにしてます。長谷川毅/メークリップ鈴木さん、清水さん本日はありがとうございます。秦さんイニシエーションスピーチ楽しみにしております。藤井宏章/秦さんイニシエーションスピーチ楽しみにしております。秦さんのような素晴らしいスピーチができるよう頑張ります。

●次回予告/2014年11月28日(金)第1328例会

卓話：イニシエーションスピーチ
佐久間 憲一 氏

両親も見捨てずに援助してくれることになりました。ただ、何だ3年間も余裕があるのか・・・と最初の2年間はゲームセンターやパチンコに精を出し、周囲の期待を裏切る怠惰極まる時間を過ごしてしまい、後がなくなった最後の1年間必死に勉強して何とか大学に入学できたのです。

大学時代は部活動6、勉強2、麻雀2とバランスの取れた充実した4年間を過ごしました。卒業後は、通常ですと大学院へ進学、あるいはメーカーの技術職や研究職への就職となります。ただ私は、智恵よりも気合と根性で勝負出来る分野へ進むことを選択し、あまり深く考えずに大手商社に内定を得ました。ところがその企業の役員から「バブル崩壊直後の今の時代を最も象徴している証券会社を見て来なさい。」と指導を受けました。それに素直に従い、全く関心は無く（大和証券すらヤマト証券と思っていました）興味本位で訪問した、今は無き国際証券で出会った先輩方と将来性に惚れ込んで入社を決めたのです。その決断に対して両親や大学関係者等から猛反対を受けました。一番典型的だったのが水泳部の後輩達で、商社に内定した際には「秦さんに一生ついていきます」と言っていたのに、国際証券に進んだ後、誰一人として入社して来ませんでした。

入社後の私は東京日本橋を中心に個人営業に邁進し、同期でトップの成績を残すことが出来ました。その御褒美に2年目に留学候補生に選抜されたのですが、当時は正直、“MBA”なんて知りませんでしたし興味もなかったです。何しろバブル崩壊直後でしたので、営業中は日常的にマンガの世界の様に罵声を浴びせられ、名刺を破かれ、モノを投げられつつ奮闘していました（一度だけ帰りの満員電車の中で泣き崩れたこともあります）。一方、夜は合コン、週末は会社の保養所へ支店の女性達と繰り出す等遊んでばかりいました。ですので、勉強すること、ましてや海外に出ることなど想像する瞬間もなかったのです。

そんな私でしたが、イギリスで勉強してくるように社命を受け、受験したイギリスのトップ・ビジネススクール10校は運よく全て合格できました。ただ、授業は英語で文系の科目を学ぶため、英語が今一つで理系の私には苦行でしかなく、最初の半年間は徹夜で勉強して授業中に寝てしまうという有り様でした。実は、私が学んだLondon Business Schoolは2年間のカリキュラム終了時に下から20%以内の生徒にはMBAを授与しないというトンデモナイ規則があり、最初の半年間、私はそこに入るリスクが非常に高い状況でした。ですが英語に徐々に慣れ始めると視界が開け始め、1年目と2年目の間にあった3ヶ月間の夏休みはバルト海クルーズ、紅海でのダイビング、欧州数カ国バス旅行等を満喫しました。そんな私でしたが、何とか無事に卒業できました。

その後、私は現地に止まって海外営業に邁進するつもりでしたが、会社の方針で営業職とは対極的なアナリストになりました。アナリストとしては、対象となつた複数の企業の業績と株価がピークだった頃に、メイン事業が立ち行かなくなることを見抜いて「売り推奨」をすることが出来た唯一の存在でした。「買い推奨」は正直誰でもできるのですが、売り推奨するのは余程の自信と覚悟が無いと出来ません。実際に会社を敵に回してしまうこともあり、出入り禁止になった企業もあります。

また夜中にオーブンしている海外市場に対応するために、寝る前にコーヒーを飲み、就寝中も電気をつけっぱなし、そして睡眠時間最大4時間と正にソルジャー並みの毎日でした。そうした極限の緊張状態にあったので、風邪ひとつひくことはありませんでした。このようにプロとして命がけで真っ向勝負を行ってきたため、38歳の時にアナリスト業務を極めてしまった感が芽生えました。それで、独立してコンサルティング会社を設立したのです。

コンサルタント時代はベンチャー企業を対象にIPO関連業務等、中小企業を対象に事業再生、新規事業戦略立案業務等、そして上場企業を対象にM&A関連業務等のお手伝いと様々な経験を積みました（この時も数々の修羅場をくぐり抜けました）。その後、御縁があつて現在のヘッドハンティング業に至っています。

現在のヘッドハンティング業界について御紹介させていただきます。人財業は大きく3つに分かれます。人材派遣型、登録型紹介、そしてヘッドハント型です。国内市場規模は人材派遣型が5.5兆円、登録型が2,500億円に対し、ヘッドハント型は200億円程度に止まっています。背景にあるのは、終身雇用制度に基づく内部昇進昇格が重視されて来たこと、及び企業として有能な人財を同業者から引き抜いた場合、業界団体の会合等で経営陣が顔を会わせた際に、「お宅は何をしてくれたんだ！」と責められてしまう村社会的な文化があること等が挙げられます。

ところが、この2年間で我々に対するニーズが急速に高まっています。これは業界、規模、社歴を問いません。顕著な例としては海外拠点トップと新規事業責任者の2つが挙げられます。各々、これまで若手に失敗や試行錯誤を経験させた後にこうしたポジションを任せる時間的にも資金的にも余裕があったのですが、現代の熾烈なグローバル競争環境がそれを許さず、40代～50代半ばまでの実績充分の即戦力を求める傾向にあります。

こういったニーズに適合するのがヘッドハント型人材紹介業なのです。なぜならば分かりやすく漁業に例えると、登録型は定置網漁業でマスを対象にした待ちのスタイルです。網にかかる人材は玉石混交で狙った人材が獲得できる確率は低い上に、その網の中の人材紹介が終了するとそれ以上の紹介は行いません。一方、ヘッドハント型は「青森の大間のマグロ漁」の如くピンポイント狙いの攻めの漁で、クライアント企業が必要とする人財が得られるまでどんなに厳しい環境下でも探し出すまで徹底的に活動を行います。

現在はアナリストやコンサルタント時代に比べて、お客様（クライアント企業と候補者双方）に、より近い立場で活動しています。ですので、使命感を非常に強く持つて業務に取り組むことが出来ています。

実は来月から、外部からのお声掛けもあり現在と同業務ですが今以上に責任の重い新たな挑戦を始めることになりました。更なるステップアップの時期が到来したと考えています。ジェットコースターの様な人生を送っていても、道を外れず執念を持って走り続けていれば、道は自然と上方に繋がって行くことを実感しています。

以上、「人生は波乱万丈、行き当たりバッタリでも何とかなる。」というテーマでイニシエーションスピーチをさせて頂きました。

御清聴有難うございました。



1917 年、社会奉仕を続け、善いことを成すためには寄付金が必要であると述べたアーチ・クランプ RI 会長は、国際大会での余剰金 26 ドル 50 セントを「ロータリー基金」の設立に使うことにしました。しかし 6 年後でも僅か 700 ドルしか集まりません。

11 年後の 1928 年のミネアポリス国際大会で「ロータリー基金」を「ロータリー財団」に名称を変更しました。

1929 年の株価大暴落のとき、初めてロータリー財団は「国際障害児協会」へ 500 ドルを使ったのです。その後も「ロータリー財団」に寄付金はほとんど集まりません。1947 年ポール・ハリスが逝去したことが、世界中のロータリアンに知れわたると寄付金が洪水のように「ロータリー財団」に寄せられました。それから 3 年後の 1948 年には 177 万ドルを超え、12 カ国からの 37 名の奨学生への奨学金授与のほかに、戦争で困窮していた 150 家族を救済しました。

「ロータリー財団」はロータリアンの寄付金で、・平和と紛争予防／紛争解決・疾病予防と治療・水と衛生・母子の健康・基本的教育と識字率向上・経済と地域社会の発展という 6 つの重点分野を優先させています。

皆さんがよくご存知の「ロータリー青少年交換」、「RYLA」、「ロータリー平和センターと平和フェロー」、「ロータリー奨学生」、「VTT」などにも皆さんの寄付金が使われているのです。 (ガバナー月信 11 月号)

2014-15 年度がスタートして 4 ヶ月が過ぎました。各ロータリークラブ会長、ロータリー財団委員長をはじめ、多くのロータリアン方にロータリー財団に対する深いご理解と多大なるご協力を賜り、お蔭様で皆様からの寄付も順調に推移しております。

2013-14 年度は皆様より財団に対して総額 127 万ドルのご寄付が寄せられました。皆様方のロータリー財団に対する深いご理解の結果、寄付額合計で私たち第 2750 地区は日本で 2 年連続 No.1 地区となりました。決して寄付額は競い合うものではありませんが、この結果は会員皆様方のロータリー財団に対する深いご理解の現れであると改めて深く感謝いたします。

ロータリー財団への寄付は、私たちロータリアンの使命であります「世界中でよいことをしよう」を実践するために行われる様々な奉仕活動の大切な原資です。ロータリアン一人一人からいただいた寄付は、世界中で有効に使われています。

ロータリー財団は、他の奉仕団体と異なり、全ての寄付を奉仕活動に使っています。寄付をすることは世界中の奉仕活動に参加していることです。そして、貴重な寄付を使って、いろいろなプロジェクトを実行していくのは皆様方ロータリアンであり、皆様方の所属するロータリークラブです。

是非、有意義なプロジェクトをお考えい頂き「寄付をする」だけでなく「有効に使う」ことを考えて下さい。皆様から戴いた年次基金は 3 年後に全額が補助金として奉仕プロジェクトで使用されます。シェアシステムにより 50% は WF として世界中の奉仕プロジェクトで使用され、50% は DDF として 2750 地区の奉仕プロジェクトで使用されます。

DDF の 50% は地区補助金 (DG) として皆様方のクラブより申請戴いたプロジェクトに支給させて頂きました。2014-15 年度地区補助金 (DG) の実績は 45 件 (46 クラブ、内 PBG2 件)、補助金支給総額は 15.6 百万円となりました。1 プロジェクトあたりの支給額は最大 612,000 円、平均 367,036 円でした。

また、補助金申請戴いたプロジェクトの内容は、海外人道的支援 11 件、地域人道的支援 7 件、被災地復興支援 6 件、教育的支援 6 件、文化的支援 15 件となっております。

皆さまからの温かいご寄付に支えられ、ロータリーはこれまで世界中の人びとの生活を向上させる活動を行ってきました。ロータリー財団へのご寄付はこれからも、平和の推進、教育の支援、疾病の予防と治療、地元経済の成長、水と衛生施設の提供といった活動に役立てられます。

本年度もロータリー財団の奉仕活動をご理解いただき、大きな活動資金の源となります寄附にご協力をお願いいたします。 (ガバナー月信 11 月号)

R 財団委員会委員長 鈴木 義明 (東京武藏国分寺 RC)